

第9回
「就職したい企業・業種ランキング」
調査

2023 年4月
あなたの会社の **e-審査部**
リスクモンスター株式会社
<https://www.riskmonster.co.jp>

■ 調査の概要

1. 調査名称

第9回「就職したい企業・業種ランキング」調査

2. 調査方法

インターネット調査

3. 調査エリア

全国

4. 期間

2023年1月24日(火)～2022年2月6日(月)

5. 調査対象者

2024年3月卒業予定の大学3年生男女個人

6. 調査対象企業と選定方法

各業界の大手企業・組織 200社を抽出

7. 有効回収数

400サンプル

8. 回答者の属性

性別・文理別

	文系	理系	合計
男性	100	100	200
女性	100	100	200
合計	200	200	400

地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
13	34	169	53	72	30	29	400

※地域は、現在の所在地を集計

1. 調査結果

[1] 「就職したい企業・業種ランキング」／ランキング結果、選択理由

「就職したい企業・業種ランキング」のランキング1位は、「地方公務員」(回答率 11.8%)であった。次いで「国家公務員」が2位(同 6.0%)、「パナソニック」、「日本航空(JAL)」が3位(同 3.8%)となり、以下5位「森永乳業」(同 3.5%)、6位「花王」、「トヨタ自動車」、「NTTデータ」(同 3.3%)と続いた。(図表A)

「地方公務員」と「国家公務員」は5年連続で1位、2位をそれぞれ維持しており、公務員の安定した人気うかがえる。

業種としては、飲食料品製造業が5社(森永乳業、サントリー、カゴメ、日本ハム、日清食品)と最も多い結果となった。次いで、電気機器製造業(パナソニック、アップル(Apple))、その他製造業(娯楽用)(任天堂、カプコン(CAPCOM))が2社となった。いずれも学生の日常生活で身近な商品・サービスを扱っている企業に人気集中している。

順位が上昇している業種としては、「森永乳業」(前回8位→今回5位)や「サントリー」(同 36位→同9位)、「カゴメ」(同 28位→同 13位)、「日本ハム」(同 89位→同 13位)、「日清食品」(同 36位→同 19位)などの飲食料品製造業、「パナソニック」(前回4位→今回3位)や「アップル(Apple)」(同 47位→同9位)などの電気機器製造業が挙げられる。

その他に「日本航空(JAL)」(同 28位→同3位)、「花王」(同 36位→同6位)、「アマゾン」(同 47位→同 11位)、「デンソー」(同 47位→同 13位)、「サンリオ」(同 73位→同 19位)などの企業がランクアップしており、他方、「ソニー・ミュージックエンタテインメント」(同8位→同 75位)、「東日本旅客鉄道(JR東日本)」(同 16位→同 75位)、「TBS」(同 16位→同 55位)などが、前回から大幅にランクダウンした。(図表A)

就職したい企業を選択した理由について自由回答で尋ねたところ、1位の「地方公務員」は、「安定している」、「地元で働きたい」という意見が多く、地元での安定した働き方が人気となっている。2位の「国家公務員」では「安定している」、「国に貢献したい」といった回答が見られた。3位以下の民間企業では、「有名だから」、「憧れがあるから」、「大企業だから」といった意見が目立ち、企業の知名度やイメージから就職先を希望している学生が多いと考えられる。(図表B)

[2] 「就職したい企業・業種ランキング」／文理・男女比較

就職先として望む会社を文系・理系別に集計したところ、文理ともに「地方公務員」(回答率 文系 13.5%、理系 10.0%)がトップとなる中、理系において「国家公務員」が3位(同 4.5%)に転落し、代わって「パナソニック」(同 5.5%)がランクインする結果となり、第5回調査以降続いていた「地方公務員」、「国家公務員」のトップ2独占に5年ぶりに変化が生じた。

文系においては、「日本航空(JAL)」を除いて理系上位と同一企業がランクインしている一方で、理系では医療関連が2社(武田薬品、大塚製薬)ランクインしており、自身が大学で学んできた専門知識を活かせる業種への就職を希望する傾向がうかがえる。(図表C)

男女別では、男女ともに「地方公務員」がトップとなる中、男性においては「サントリー」、「日本ハム」など、飲食料品製造業が上位となり、女性においては「花王」、「資生堂」などの化粧品製造

業が上位にランクインした。男女ともに上位企業は前回の調査結果から大きな変動はみられず、人気企業の傾向は継続している。(図表D)

[3] 「就職したい企業・業種ランキング」／業種別

就職したい業種について集計したところ、1位「公的機関・その他」(回答率 26.8%)となり、2位「IT・情報通信」(同 10.5%)、3位「金融・法人向けサービス」(同 7.0%)と続いた。上位2業種は前回順位から変わらず、引き続き高い人気となっている。

文理別では、文系理系のどちらにおいても「公的機関・その他」がトップとなる中、理系学生では2位「IT・情報通信」、3位「食品・農業」となり、文系学生では、2位「金融・法人向けサービス」、3位「IT・情報通信」となった。(図表E)

就職したくない業種について集計したところ、「小売・外食」(同 11.3%)、「金融・法人向けサービス」、「運輸・物流」(同 9.8%)の順となった。「小売・外食」、「金融・法人向けサービス」の上位2業種は前回順位から変わっていないものの、「金融・法人向けサービス」の回答率は前回から減少し、就職したい業種における回答率が増加していることから、就職先としての評価が良化している業種といえよう。(図表F)

[4] 「就職したい企業・業種ランキング」／就職先選定において気になる点

就職先の選定において気になる点について調査したところ、1位「給与額」(回答率 42.0%)、2位「福利厚生」(同 35.3%)、3位「雇用形態(正社員・契約社員など)」(同 25.5%)となり、以下「勤務地」(同 24.5%)、「残業時間」(同 24.3%)と続いた。上位3項目は、前回調査結果と変わらず、特に「給与額」は、学生の就職先選定における最も重要な点となっている。(図表 G)

[5] 「就職したい企業・業種ランキング」／最低限実現したい生涯最高年収

最低限実現したい生涯最高年収を調査したところ、「500 万円以上 600 万円未満」(回答率 15.0%)が最も多く、「600 万円以上 700 万円未満」(同 12.3%)が2位、「1,000 万円以上 1,500 万円未満」(同 11.3%)が3位となった。民間給与実態統計調査(令和3年度)によると、民間企業の平均年収は443万円となっており、学生の回答が「500万円以上 600万円未満」に集中していることから、「平均所得を上回れば良い」と考える学生が多く存在していることがうかがえる。

また、男女別では女性よりも男性、文理別では文系よりも理系において1,000万円以上の給与を求める回答が多く、高い年収を希望する層も少なからず存在していることが表れている。(図表 H)

[6] 「就職したい企業・業種ランキング」／就職活動状況

理想の就職活動開始時期について調査を行ったところ、2019年調査と同様に「大学3年生前期」(同 38.5%)が最も多く、理想の内定希望時期としては、「大学4年生前期」(同 57.0%)が過半数を占めた。一方、実際に就職活動を開始した時期について調査したところ、「大学2年生」(同 25.0%)が最も多く、次いで「大学3年生前期」(同 20.5%)となった。

企業に対する採用活動の解禁時期を定めた「就活ルール」が2020年に廃止されて以降、学生

の就職活動開始時期に変化はみられなかったが、本調査では自身の理想よりも早期に就職活動を開始している学生が多いことが明らかとなった。(図表I)

2. 総評

厚生労働省発表の2022年平均の有効求人倍率は、1.28倍と前年比0.15ポイント増加し、求人数超過の状況が続いている。「売り手市場」の就職活動において、学生がどのような意識で就職活動に臨んでいるか調査したのが、「就職したい企業・業種ランキング」である。

今回のアンケートにおいて、総合順位では8年連続で1位「地方公務員」、2位「国家公務員」となっており、引き続き公務員の人気は高い。しかし、回答率が大幅に低下(地方公務員▲4.4ポイント、国家公務員▲5.8ポイント)している点や、理系や男性において「パナソニック」、「トヨタ自動車」が2位にランクインし、公務員によるトップ2独占の牙城が5年ぶりに崩れた点からは、学生の就職希望先に変化の兆しがうかがえる結果となった。

また、本調査結果によれば、学生にとっての理想の就職活動開始時期は、従来と同様に「大学3年生前期」であり、大学在学中は学業に専念し、大学3年生から1年程度で就活を終えたいという意向に変化はない。しかし、その意向とは裏腹に、就職活動開始時期の前倒し傾向が表れており、その背景として、企業としては売り手市場であるが故に、他社よりも早く優秀な学生を確保しなければならないという思考から、採用活動を早期化させる動きが生じたり、学生側も、より良い就職先を確保するため、他者に先んじて就職活動を開始しようとする動きが生じることが考えられる。

2020年の「就活ルール」廃止により、就職活動開始時期の前倒しや就職活動期間の長期化が予想されたことに対して、前回調査までは就職活動の傾向に変化がみられなかったが、本調査において、就職活動開始時期の前倒し傾向が見られている点も、特徴の一つといえよう。

本調査において特徴的な結果となった就職活動の早期化に対しては、学生の本分である学業が疎かになるような採用活動を行うべきではないという意見と、人生を左右する就職先の選定は、早期から入念に時間をかけて取り組むことが重要だという意見があるが、どちらの意見も決して間違っていない。つまり、学生にとっては、貴重な学生時代に学ぶべきことをきちんと学びながら、その後に待ち受ける社会人生活に備えていくことが重要なのである。

その観点を踏まえ、採用活動においては、早期人材確保よりも、将来自社の社員になり得る学生達が「充実した学生生活を経て、活躍できる社会人」に育つような関わり方を企業が心掛けることによって、結果として本調査のランクイン企業のように、学生から選ばれる企業が増えていくことを望みたい。

図表A 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／ランキングベスト20

(n=400／複数回答)

今回 順位	変動		就職先	都道府県	業種	回答率
1	→	(+0)	地方公務員	-	公務	11.8%
2	→	(+0)	国家公務員	-	公務	6.0%
3	↑	(+1)	パナソニック	大阪府	電気機器製造業	3.8%
3	↑	(+25)	日本航空(JAL)	東京都	航空運輸業	3.8%
5	↑	(+3)	森永乳業	東京都	食料品製造業	3.5%
6	↑	(+30)	花王	東京都	化粧品製造業	3.3%
6	↑	(+16)	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	3.3%
6	↑	(+10)	NTTデータ	東京都	情報サービス業	3.3%
9	↑	(+27)	サントリー	大阪府	飲料品製造業	3.0%
9	↑	(+38)	アップル(Apple)	東京都	電気機器製造業	3.0%
11	↑	(+36)	アマゾン	東京都	無店舗小売業	2.8%
11	↑	(+1)	任天堂	京都府	その他製造業(娯楽用具)	2.8%
13	↓	(▲7)	Google	東京都	インターネット付随サービス業	2.5%
13	↑	(+15)	カゴメ	愛知県	飲料品製造業	2.5%
13	↓	(▲1)	富士フイルム	東京都	化学工業	2.5%
13	↑	(+34)	デンソー	愛知県	輸送用機械器具製造業	2.5%
13	↓	(▲2)	講談社	東京都	映像・音声・文字情報制作業	2.5%
13	↑	(+76)	日本ハム	大阪府	食料品製造業	2.5%
19	↑	(+17)	日清食品	東京都	食料品製造業	2.3%
19	↑	(+54)	サンリオ	東京都	玩具製造業	2.3%
19	↑	(+54)	カプコン(CAPCOM)	大阪府	その他製造業(娯楽用具)	2.3%

図表B 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／ランキングベスト20 選択理由

順位	企業名	選んだ理由	性別・文理
1	地方公務員	自分が興味がある部門があるから	女性・文系
1	地方公務員	市民の貧困支援をしたいから	女性・文系
1	地方公務員	安定しているから	男性・文系
1	地方公務員	安定した職業だから	女性・理系
1	地方公務員	地域で働きたいから	女性・理系
1	地方公務員	農業の普及の関する仕事をやりたいと思っており、その中でも安定性が高そうであるため	男性・理系
1	地方公務員	安定しているから	女性・理系
1	地方公務員	教員を目指しているから	女性・文系
1	地方公務員	公務員として県内で働きたいから	男性・理系
1	地方公務員	雇用の安定性に優れ社会貢献活動につながりやすく、働きやすい環境作りも整っている印象が強いから	男性・文系
1	地方公務員	安定しているから	女性・文系
1	地方公務員	企業で興味あるものがないから	女性・文系
1	地方公務員	安定していると感じるから	男性・文系
1	地方公務員	安定しており異動も県内だから	女性・理系
1	地方公務員	地域貢献ができる	男性・文系
1	地方公務員	地元になりたいため	男性・文系
1	地方公務員	安定 ライフワークバランス	男性・理系
1	地方公務員	安定しているから	男性・文系
1	地方公務員	やりたい仕事があるから	男性・理系
1	地方公務員	安定	女性・文系
2	国家公務員	やりたいことがあるから	女性・理系
2	国家公務員	安定したお給料が貰えるから	男性・文系
2	国家公務員	高みを目指したいから	女性・文系
2	国家公務員	収入が高そう	女性・理系
2	国家公務員	魅力的だから有名ではなく、数も少ないから	女性・理系
2	国家公務員	安定	男性・文系
2	国家公務員	安定していると思うから	女性・理系
2	国家公務員	収入の安定	女性・文系
2	国家公務員	興味が高いから	女性・理系
2	国家公務員	安定しているから	女性・理系
2	国家公務員	福利厚生がしっかりしている	男性・文系
2	国家公務員	国家に奉仕したいから	女性・理系
2	国家公務員	安定しているから	女性・理系
2	国家公務員	収入が安定しているから	男性・理系
2	国家公務員	やりがいがあるから	男性・文系
2	国家公務員	安定してそう	女性・理系
3	パナソニック	親が楽しそうに働いている	女性・文系
3	パナソニック	ほんとに就職したくてたまらない	女性・文系
3	パナソニック	きちんとしていそう	女性・理系
3	パナソニック	良い会社だから	男性・理系
3	日本航空(JAL)	日本を代表する航空会社だから	女性・文系
3	日本航空(JAL)	客室乗務員を目指しているため	女性・文系
3	日本航空(JAL)	普段からよく使う企業でブランド力などにあこがれるから	男性・理系
3	日本航空(JAL)	エンジニアとして携わりたい	男性・理系
3	日本航空(JAL)	パイロットという職種があるから	男性・理系
3	日本航空(JAL)	パイロットになりたいから	男性・文系
5	森永乳業	安定してホワイト企業	女性・文系
5	森永乳業	安心なイメージがあるから	男性・文系
6	花王	福利厚生が良さそう	女性・文系
6	花王	安定なイメージ	女性・文系
6	トヨタ自動車	知名度と将来性	女性・文系
6	トヨタ自動車	車が好きだから	男性・文系
6	トヨタ自動車	大企業で安定しているから	男性・理系

順位	企業名	選んだ理由	性別・文理
6	NTTデータ	ITに興味あるから	女性・文系
6	NTTデータ	IT企業で有名だから	男性・理系
6	NTTデータ	幅広く社会に貢献できそう	女性・理系
6	NTTデータ	向いてると思ったから	男性・文系
6	NTTデータ	業界最大手だから	男性・理系
9	サントリー	安定	男性・理系
9	サントリー	サントリーでの製造作業に関心を持ったから	男性・文系
9	アップル(Apple)	ios関係にかかわりたい	女性・理系
9	アップル(Apple)	持続性がありそう	女性・理系
11	アマゾン	未来がある	女性・理系
11	アマゾン	安定	女性・文系
11	任天堂	有名だから	女性・理系
11	任天堂	ゲームが好きだから	女性・理系
11	任天堂	自分が一番好きな会社だから	男性・理系
11	任天堂	ゲーム業界の大手企業であるから	男性・文系
13	Google	IT企業だから	女性・理系
13	Google	アクティブな会社だから	男性・文系
13	Google	かつこいいから	男性・文系
13	Google	先進的な企業だから	男性・文系
13	カゴメ	仕事内容が面白そうだったから	女性・文系
13	カゴメ	ずっと憧れている会社だから	女性・文系
13	カゴメ	よく商品を購入しており、様々な活動をして社会に貢献できそうだから	女性・理系
13	富士フイルム	先進性	女性・理系
13	富士フイルム	技術力があるから	女性・文系
13	デンソー	安定している	男性・文系
13	講談社	一番自分のやりたいことに近いと思ったから	女性・文系
13	講談社	社員の雰囲気が良く、自由に仕事ができそうだから	女性・文系
13	講談社	出版業界に興味があるから	男性・文系
13	日本ハム	よく聞くとよく購入している	男性・理系
13	日本ハム	楽しそうだから	女性・理系
19	日清食品	大手企業だから	女性・理系
19	日清食品	食品系に興味がある	女性・理系
19	サンリオ	サンリオが好きだから	女性・理系
19	カプコン(CAPCOM)	沢山のゲームがあり、自分の好きなゲームも沢山あるから	女性・理系
19	カプコン(CAPCOM)	ゲームを作るのが好きだから	男性・理系
19	集英社	出版社が第一志望だから	女性・文系
19	集英社	編集者になってヒット作を作りたい	男性・文系

図表C 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／文理別ランキング

(n=400／複数回答)

文系			理系		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	地方公務員	13.5%	1	地方公務員	10.0%
2	国家公務員	7.5%	2	パナソニック	5.5%
3	パナソニック	2.0%	3	国家公務員	4.5%
3	日本航空(JAL)	5.0%	3	NTTデータ	4.5%
5	森永乳業	3.5%	5	花王	4.0%
6	花王	2.5%	5	トヨタ自動車	4.0%
6	トヨタ自動車	2.5%	5	サントリー	4.0%
6	NTTデータ	2.0%	5	アップル(Apple)	4.0%
9	サントリー	2.0%	5	富士フイルム	4.0%
9	アップル(Apple)	2.0%	10	森永乳業	3.5%
			10	味の素	3.5%
			10	武田薬品	3.5%
			10	大塚製薬	3.5%

※背景色有りは、文理で共通している企業

図表D 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／男女別ランキング

(n=400／複数回答)

男性			女性		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	地方公務員	13.0%	1	地方公務員	10.5%
2	トヨタ自動車	5.5%	2	国家公務員	7.0%
3	国家公務員	5.0%	3	アップル(Apple)	5.0%
4	サントリー	4.5%	4	パナソニック	4.5%
5	ソニー	3.5%	4	森永乳業	4.5%
5	デンソー	3.5%	4	サンリオ	4.5%
5	NTTデータ	3.5%	7	日本航空(JAL)	4.0%
5	日本航空(JAL)	3.5%	7	花王	4.0%
5	日本ハム	3.5%	7	富士フイルム	4.0%
10	アマゾン	3.0%	7	資生堂	4.0%
10	武田薬品	3.0%			
10	パナソニック	3.0%			
10	任天堂	3.0%			
10	カプコン(CAPCOM)	3.0%			
10	みずほ銀行	3.0%			

※背景色有りは、男女で共通している企業

図表E 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／ 就職したい業種ランキング

(n=400／単一回答)

順位	業種 <small>(業種名)</small>	全体		文系	理系	男性	女性
		今回	前回				
1	公的機関・その他 <small>(公務員、JA、士業など)</small>	26.8%	26.4%	26.0%	27.5%	28.0%	25.5%
2	IT・情報通信 <small>(IT情報サービス、通信サービスなど)</small>	10.5%	8.8%	6.5%	14.5%	13.5%	7.5%
3	金融・法人向けサービス <small>(銀行、証券、クレジット、保険など)</small>	7.0%	5.4%	11.0%	3.0%	5.5%	8.5%
4	食品・農業 <small>(食品、飲料、農産物など)</small>	6.0%	6.8%	3.5%	8.5%	4.0%	8.0%
5	自動車・重機械 <small>(自動車、自動車部品、二輪車など)</small>	4.0%	2.2%	4.0%	4.0%	6.5%	1.5%
6	エンタメ・レジャー <small>(音楽、映画、ゲーム、パチンコ、旅行、ホテル、テーマパークなど)</small>	3.8%	4.2%	5.0%	2.5%	2.0%	5.5%
6	生活用品・サービス <small>(医薬品、化粧品、スポーツ用品など)</small>	3.8%	6.4%	3.0%	4.5%	3.5%	4.0%
8	運輸・物流 <small>(鉄道、空運、海運、陸運など)</small>	3.5%	3.6%	5.5%	1.5%	4.5%	2.5%
9	エネルギー・資源・素材 <small>(石油、電力、ガス、鉄鋼、化学、繊維、紙など)</small>	3.3%	2.2%	2.5%	4.0%	3.5%	3.0%
10	小売・外食 <small>(コンビニ、家電量販店、スーパー、百貨店、アパレル、外食など)</small>	3.0%	3.8%	5.5%	0.5%	2.5%	3.5%
10	電機・精密 <small>(白物家電、パソコン、電子部品など)</small>	3.0%	2.2%	0.5%	5.5%	4.5%	1.5%
12	メディア <small>(広告、新聞、新聞、出版、印刷など)</small>	2.8%	4.0%	5.5%	0.0%	3.0%	2.5%
12	建設・不動産 <small>(建設、不動産、建材など)</small>	2.8%	2.0%	3.0%	2.5%	4.5%	1.0%
14	卸売 <small>(総合商社、専門商社)</small>	1.5%	2.0%	2.5%	0.5%	1.0%	2.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表F 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／ 就職したくない業種ランキング

(n=400／単一回答)

順位	業種 <small>(業種名)</small>	全体		文系	理系	男性	女性
		今回	前回				
1	小売・外食 <small>(コンビニ、家電量販店、スーパー、百貨店、アパレル、外食など)</small>	11.3%	12.0%	9.5%	13.0%	12.0%	10.5%
2	金融・法人向けサービス <small>(銀行、証券、クレジット、保険など)</small>	9.8%	14.4%	8.5%	11.0%	12.0%	7.5%
3	運輸・物流 <small>(鉄道、空運、海運、陸運など)</small>	9.8%	7.6%	9.5%	10.0%	13.0%	6.5%
4	IT・情報通信 <small>(IT情報サービス、通信サービスなど)</small>	7.8%	5.4%	9.5%	6.0%	7.0%	8.5%
5	自動車・重機械 <small>(自動車、自動車部品、二輪車など)</small>	7.3%	9.8%	9.0%	5.5%	4.0%	10.5%
6	建設・不動産 <small>(建設、不動産、建材など)</small>	4.8%	3.4%	4.0%	5.5%	3.0%	6.5%
6	公的機関・その他 <small>(公務員、JA、士業など)</small>	4.8%	4.0%	4.5%	5.0%	6.0%	3.5%
8	エネルギー・資源・素材 <small>(石油、電力、ガス、鉄鋼、化学、繊維、紙など)</small>	4.5%	3.0%	5.5%	3.5%	4.5%	4.5%
9	電機・精密 <small>(白物家電、パソコン、電子部品など)</small>	4.0%	3.2%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%
9	メディア <small>(広告、新聞、新聞、出版、印刷など)</small>	4.0%	5.0%	3.0%	5.0%	4.5%	3.5%
11	食品・農業 <small>(食品、飲料、農産物など)</small>	3.5%	2.4%	3.0%	4.0%	5.0%	2.0%
12	生活用品・サービス <small>(医薬品、化粧品、スポーツ用品など)</small>	2.0%	1.2%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%
13	エンタメ・レジャー <small>(音楽、映画、ゲーム、パチンコ、旅行、ホテル、テーマパークなど)</small>	1.0%	3.8%	0.5%	1.5%	1.0%	1.0%
13	卸売 <small>(総合商社、専門商社)</small>	1.0%	1.4%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表G 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／ 就職先選定において気になる点

(n=400／複数回答)

順位	気になる点	全体		文系	理系	男性	女性
		今回	前回				
1	給与額	42.0%	51.6%	38.0%	46.0%	45.5%	38.5%
2	福利厚生	35.3%	34.8%	34.0%	36.5%	27.5%	43.0%
3	雇用形態(正社員・契約社員など)	25.5%	26.8%	25.0%	26.0%	29.0%	22.0%
4	勤務地	24.5%	24.8%	22.5%	26.5%	27.5%	21.5%
5	残業時間	24.3%	23.8%	22.0%	26.5%	24.0%	24.5%
6	その他	11.0%	10.6%	12.0%	10.0%	11.0%	11.0%
7	転勤や異動の頻度	10.8%	10.4%	12.0%	9.5%	12.0%	9.5%
7	労働時間の規則性	10.0%	8.8%	8.0%	12.0%	9.5%	10.5%
9	サービス残業の有無	9.8%	6.0%	9.5%	10.0%	8.0%	11.5%
10	教育・研修制度	9.3%	11.6%	10.0%	8.5%	10.0%	8.5%
11	離職率	9.0%	10.0%	11.0%	7.0%	9.5%	8.5%
12	職種(ホワイトカラーorブルーカラー)	7.8%	4.6%	8.0%	7.5%	4.5%	11.0%
13	ノルマの有無・内容	6.8%	5.0%	7.5%	6.0%	5.0%	8.5%
14	テレワークの実施状況	5.3%	4.4%	5.5%	5.0%	6.5%	4.0%
15	社内イベント・飲み会の頻度	2.5%	1.8%	2.5%	2.5%	4.0%	1.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表H 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／ 最低限実現したい生涯最高年収

(n=400／単一回答)

No.	年収	全体	文系	理系	男性	女性
1	300万円未満	10.0%	12.0%	8.0%	10.5%	9.5%
2	300万円以上400万円未満	9.8%	11.5%	8.0%	8.5%	11.0%
3	400万円以上500万円未満	10.5%	11.5%	9.5%	10.5%	10.5%
4	500万円以上600万円未満	15.0%	15.5%	14.5%	12.0%	18.0%
5	600万円以上700万円未満	12.3%	10.0%	14.5%	13.0%	11.5%
6	700万円以上800万円未満	7.5%	8.5%	6.5%	8.5%	6.5%
7	800万円以上900万円未満	5.8%	5.5%	6.0%	6.0%	5.5%
8	900万円以上1,000万円未満	9.8%	9.5%	10.0%	8.5%	11.0%
9	1,000万円以上1,500万円未満	11.3%	5.5%	17.0%	12.0%	10.5%
10	1,500万円以上2,000万円未満	2.5%	2.5%	2.5%	3.0%	2.0%
11	2,000万円以上2,500万円未満	0.8%	0.5%	1.0%	1.5%	0.0%
12	2,500万円以上	5.0%	7.5%	2.5%	6.0%	4.0%

※背景色有りは、上位3項目

図表I 第9回「就職したい企業・業種ランキング」／理想の就職活動開始希望時期・内定希望時期

(n=400／単一回答)

順位	学年	就職活動開始希望時期		内定希望時期		実際の就職活動開始時期	
		今回	前回	今回	前回	今回	前回
1	大学1年生	4.5%	3.6%	1.2%	0.6%	5.0%	3.6%
2	大学2年生	16.5%	9.3%	1.2%	0.9%	25.0%	13.2%
3	大学3年生前期	38.5%	35.6%	4.0%	1.3%	20.5%	22.4%
4	大学3年生後期	26.0%	34.4%	18.8%	12.0%	18.8%	23.4%
5	大学4年生前期	10.0%	9.7%	57.0%	68.2%	20.4%	26.3%
6	大学4年生後期	4.5%	7.4%	17.8%	17.0%	10.3%	11.1%

※背景色有りは、上位1項目